

背中が曲がってもすそを水平に保つ「マダムトモコ」の服を開発した渡辺友子さん(右)



高齢の女性に、おしゃれを提案する下着や服が登場している。腰が曲がってもきちんと背中を隠すジャケット、骨折を予防しヒップを美しく見せるパンツ。いずれも女性の開発者が、高齢の母親のために考案した。

腰の曲がった女性は、ジャケットなどのすそから背中が出やすい。この心配のない「背中安心製法」で作られているのが、「マダムトモコ」(東京、03・5486・3768、FAX050・1243・3768)の服。

高齢女性も おしゃれに外出

転倒時の衝撃から骨を守り、お尻を丸く見せる「ビーチパンツ」を開発した松本富子さん(右)ら



背中たつぷりジャケット

転倒時の骨折予防パンツ

に洋服を贈ろうとしたところ、腰が曲がっているため、既製品で合う服がなかった。そこで自ら考案した。2003年に特許を出願。長女とともに会社をつくり、通信販売を開始した。プラウス1万5000円など。「外出が楽しくなったという声が多く聞かれています」と渡辺さんは話す。骨折予防パンツ「ビーチパンツ」は、「有限会社と

ブラウスやジャケットの前身ごろは丈が短く、後ろ身ごろは丈が長くなっており、その長さの差は脇の下にタック(ひだ)をつくって調節している。背中が曲がっていても、たつぷりの後ろ身ごろの生地で背中を包み、すそも水平に見える。開発したのは、東京都の渡辺友子さん(59)。

88歳になる義母の誕生日「ビーチパンツ」は、この

骨があるお尻の部分を、高密度発泡ポリエチレン製の「ヒッププロテクター」(厚さ19・5ミリ)で保護する。これによって転倒時の衝撃を分散、吸収する。

従来からこうしたヒッププロテクターの製品はあったが、堅くてパンツの着脱がしにくかったり、見栄えが悪かったりと問題があった。都立産業技術研究センターでは試験を重ねて、小型、軽量のプロテクターをつくり、こうした点を改善した。

デザイン面も工夫されている。高齢女性の場合、おしりの脇の肉が落ちるが、その部分に、丸みを帯びたヒッププロテクターをまとうことで、おしりが丸く見えるようになっていく。サイズはSからLまで。9900円。

松本さんも母親が転倒しやすくなって悩んだという。「ヒッププロテクターを使うことで、外出を怖がることなくなれば」と話している。